

オンリーカップ2021京都・滋賀オープンゴルフ選手権
大会実行委員会

令和3年7月吉日

京都・滋賀オープンゴルフ選手権
プロ予選会出場選手各位

一、日 時 令和3年7月9日(金) 午前8時00分～
一、場 所 ザ・カントリークラブ
〒529-1803 滋賀県甲賀市信楽町牧1782-2
0748(83)8000
一、スタート時間及組合せ 別紙の通り
一、指定練習日 特別に設けておりませんので各自でエントリー願います。
但し京都・滋賀オープンゴルフ出場者である旨申し出て下さい。
※エントリーしていない場合は、お断りする場合があります。

一、競技の条件

1. 競技規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び(公)日本プロゴルフ協会競技ローカルルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。
3. 競技終了
本予選競技は、委員会の作成した順位表が掲示された時点を持って終了したものとみなす。
4. 競技の短縮
委員会は、コースの状態が適性となるプレー不可能と判断したときは、競技の条件に定めてあるホール数を短縮することができる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のコース上の区域に止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
2. 修理地は青杭又は白線によってその縁を定める。
3. レッドペナルティーエリアは赤線によってその縁を定める。
4. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
5. 人工の表面をもつ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. 電磁誘導カート用の2本のレールは、2本のレールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。
7. 防球ネットからの救済を受ける場合は、その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなくニヤレストポイントを決定しなければならない。このローカルルールの違反の罰は2打。
8. 特定の用具の使用制限
 - a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型G-1』を適用する。
 - b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型G-2』を適用する。
 - c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。
 - d. 『動力付き移動機器』の乗車を認める。
 - e. 『ワンボールルール・ローカルルールひな型G-4』を適用する。
 - f. 規則4.3a(1)の距離計測機器の使用のみを認める。

9. 規則5.5bは次のように修正される。2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
10. 規則5.2bは次のように修正される。プレーヤーはラウンド前にコース上で練習してはならない。

付則 予選通過は15名とする。但し15位タイの場合、N018ホールからのカウントバックにて15位を決定する。

注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のある時は、スターティングホールのティーイングエリア付近に提示して告示する。
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とする。
3. 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コイン20球を限度とする。
4. スタート時間5分前には、必ずティーイングエリア周辺に待機すること。
5. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。プレーの不当な遅延は、ゴルフ規則により罰せられる。
6. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分、留意すること。これを怠ると、ゴルフ規則により罰せられることがある。なお、部外者のコース内立ち入りを禁止する。
7. プレーの中断は、サイレンを継続的に鳴らし、これを繰り返し通知する。サイレンの停止をもってプレーの再開とする。また、カート無線で案内する。
8. 9ホール終了後、インターバルを40分程度設け、その間のパッティンググリーンの使用を認める。
9. 当日欠席者が出た場合は、一部組合せを変更する場合がある。

競技委員長 紺村俊徳